

2020年12月期 第2四半期決算説明会 ご質問と回答

○決算説明会実施日時：2020年8月6日（木）10：00～11：00

Q1：ソフトバンク社の2021年3月期第1四半期決算発表において、2023年度にスマートフォン累計契約数3,000万件を目指すとしているが、ベルパークへの中期的な影響を教えてください。

A1：中長期的には良い影響をもたらすと考えている。電気通信事業法改正によりMNPの動きはスローダウンしている一方で、ガラケーユーザーも4Gユーザーも最終的にはお手頃価格の5G端末スマートフォンも発売されており、その多くが5Gへ移行していくとみている。

Q2：販売促進費以外で、営業活動自粛に伴い抑制されたコストについて教えてください。現在の環境が続いた場合のコスト見通しについても教えてください。

A2：営業活動を自粛した4-5月は残業代が大きく減少したが、これは意図しない結果であった。営業活動を本格的に再開した6月の残業代はこれまでの水準に戻っている。また、費用全体に占める割合は低いが、本社間接部門のコストについても、テレワーク・在宅勤務の推進等で交通費、研修、採用関連もWeb利用で効率化が進み、その費用が継続して抑制されている。

Q3：キャリアショップ以外の事業展開について、今後の方針を教えてください。

A3：法人営業については、中期的には人員増で2倍に拡大していきたいと考えている。キャリアショップについてはオーガニックグロースで規模の拡大を狙っていきたい。

Q4：決算説明会資料P9記載の「店舗交換」について、詳細を教えてください。

A4：他代理店と店舗を交換することで、これまで飛び地で出店していた商圈のドミナント化を進め、お互いがコスト削減等運営効率を向上させることができていると考えている。2020年上期は数店舗の交換を実施した。

Q5：上期進捗を見ると通期計画は余程のことがない限りは上振れるとみているが、見解を教えてください。

A5：現在、緊急事態宣言を独自に発出している県も出ている等、新型コロナウイルス感染症の影響が読めない状況にある。影響については注視を続け、業績予想の修正が必要と判断される場合は、速やかに公表していく方針である。